



令和8年8月6日

上場会社名 多木化学株式会社
代 表 者 代表取締役社長 多木 勝彦
(コード番号 4025 東証プライム)
問合せ先責任者 総務人事部長 岡本 修
(TEL 079 - 437 - 6002)

業績予想の上方修正、配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社グループは、最近の業績動向を踏まえ、令和8年2月9日に公表いたしました令和8年12月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。これに併せて、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針に基づき、財務状況や経営環境を総合的に勘案し資源配分を検討した結果、資本政策の一環として、1株当たりの配当予想を下記のとおり修正することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

また、企業価値の持続的な向上には、成長戦略の具体化と発信が不可欠であるとの認識のもと、資本政策と成長戦略の両面から中長期的な株主価値の向上に努めてまいります。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 令和8年12月期通期連結業績予想数値の修正(令和8年1月1日～令和8年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 43,000	百万円 2,450	百万円 3,050	百万円 2,650	円 銭 317.79
今回修正予想 (B)	45,300	3,450	4,100	3,500	419.57
増 減 額 (B - A)	2,300	1,000	1,050	850	
増 減 率 (%)	5.3	40.8	34.4	32.1	
(ご参考) 前期実績 (令和7年12月期)	41,977	3,163	3,780	3,277	389.05

(2) 修正の理由

当社グループは、アグリ事業において、中東情勢の長期化や中国における供給制約の影響により原料価格が上昇し、これに伴う肥料価格の上昇を受けて駆け込み需要が発生しており、販売数量が当初予想を上回る見込みです。また、化学品事業における水処理薬剤についても、原料価格上昇の影響を踏まえ、販売価格の是正に努めた結果、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が当初の予想を上回る見込みとなりましたので、令和 8 年 12 月期通期連結業績予想数値を修正するものであります。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2 . 期末配当予想の修正について

(1) 令和 8 年 12 月期期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想 (令和 8 年 2 月 9 日)		80 円 00 銭	80 円 00 銭
今回修正予想		105 円 00 銭	105 円 00 銭
前期実績 (令和 7 年 12 月期)		75 円 00 銭 (普通配当 60 円 00 銭) (記念配当 5 円 00 銭) (特別配当 10 円 00 銭)	75 円 00 銭 (普通配当 60 円 00 銭) (記念配当 5 円 00 銭) (特別配当 10 円 00 銭)

(2) 修正の理由

当社グループは、株主への利益還元を重要な経営課題として位置づけ、連結配当性向 30% 以上を目安としつつ、「累進的な配当」を意識した安定的かつ継続的な配当を基本方針としております。また、企業の持続的発展と企業価値の向上を図るため、成長戦略に基づき、設備投資、研究開発投資および合理化投資等にも配分してまいります。

当期(令和 8 年 12 月期)の予想期末配当につきましては、本業績予想の上方修正を踏まえ、株主各位の日頃のご支援にお応えすべく、既に開示済の普通配当 80 円から、普通配当 105 円に修正するものであります。

なお、剰余金処分につきましては、令和 9 年 3 月下旬に開催予定の当社第 108 回定時株主総会に付議する予定です。

以上